

小・中学校スクールバス及びおがのこども園バスにおける 新型コロナウイルス感染症対策と安全運転の取り組みについて

小鹿野町では各小学校及び中学校のスクールバス、おがのこども園バスにおいて、新型コロナウイルス感染症対策と安全運転の取り組みについて、以下の内容を実施しています。

今後も引き続き、子ども達の安心・安全を第一とした取り組みを行ってまいります。

【新型コロナウイルス感染症対策】

- 運転手の出勤時に体温チェックを実施しています。
- 運転手のマスク着用、手指の消毒を実施しています。
- 子ども達の乗車前にはバスの座席、手すりの消毒を実施しています。
- できる限りバスの中で、児童生徒が離れて座るようにしています。
- バスの中を換気（密閉しない）しています。

【安全運転への取り組み】

- バスの乗降時や乗車中は、子どもの安全を第一に優先しています。
- バスは法定速度厳守で運転しています。
- 運転前に車両チェック（ランプ、ブレーキ、タイヤ等）を実施しています。
- 運転手は出勤時にアルコールチェックを実施しています。



バス車内に運転手取組事項を掲示



非接触型体温計・アルコールチェッカー